

ALINCO EYE SYSTEM



～仮設足場用侵入警報システム～

アイシステム商品構成

主要機材

- チェッカー【仮設足場内設置センサー】
- メインパネル【管理事務所(現場事務所等)内設置基地局】
- パス【関係者携帯用発信機】
- 中継機【広域現場等対応電波中継機】
- メール転送機【メインパネル接続 チェッカー情報メール発信機】
- アナウンスシート大・小【警報システム設置・作動中警告シート】
- 回転灯 (オプション)
- 防犯シール (オプション)

チェッカー

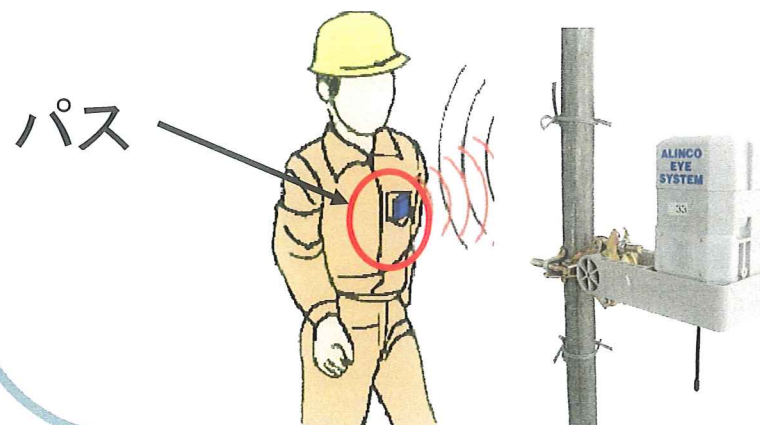
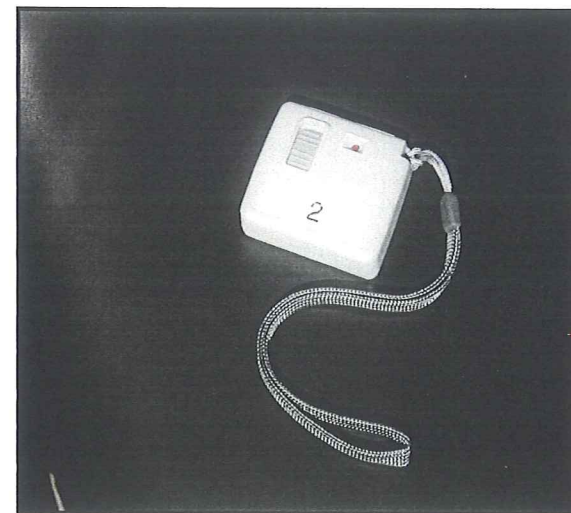
- 前を通過した人がパスを所持しているかどうかを認識して、不所持の場合のみメインパネルに通報する
- 近付くだけで威嚇音が鳴る
- 各チェッカーに登録番号がある
- クランプ金具で取り付け簡単
- 電池式のため配線不要
- 防滴加工で雨に濡れても大丈夫
- 中継機により広範囲の現場でも対応可能



チェッカー登録番号

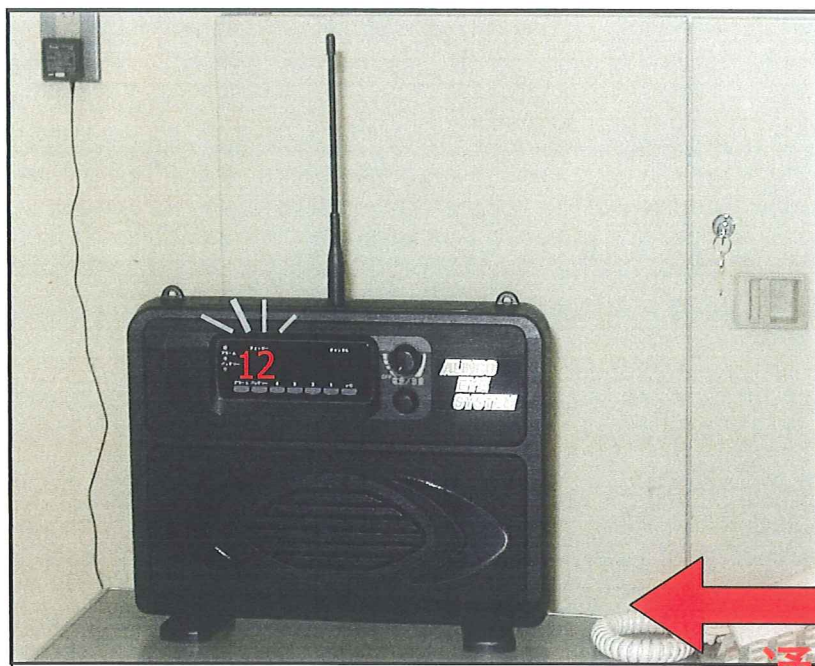
パス

- 仮設足場内の各チェッカーを通過するためのパスポート
- ポケットに入るコンパクトサイズ
- ランプの点滅回数によって電池残量を表示
- 携帯ストラップ付き



メインパネル

- 仮設足場内に取り付けたチェッカーからの信号を感知し、各種の警報・連絡を行う
- 各チェッカーの登録No.が表示され、足場での設置場所を把握できる
- 回転灯も取り付け可能



通報

足場に取り付けたチェッカーから
現場事務所にあるメインパネルに通報



メール転送機

- アイシステムの情報を即座にメールに転送できる。
- メインパネルを見ていなくても24時間体制で管理可能
- メール転送先は5件まで登録可能



アナウンスシート

- 遠方からでも見える高い位置・目の高さに設置し仮設足場内の防犯システムの有無を表示する
- 視覚から訴えることにより犯罪抑止力を高める



サイズ 5400×1800



サイズ 800×1800

空き巣の侵入経路として多いのは？

- ① エレベーターや屋内階段で目的階の共同廊下に侵入
- ② 共同廊下より手摺壁を越え足場上がり、各家庭のバルコニー面に回り込む
- ③ バルコニーに侵入し、クレセント部分を割り部屋に侵入
- ④ 玄関チェーンを掛け急な帰宅に備え、室内を物色
- ⑤ バルコニーより隣の家に侵入を繰り返す

被害の多い時間帯

- ① 昼休み 12:00~13:00
買い物等で、留守宅が多くなると共に、作業員が休憩中で足場を歩いても、人に見つかりにくい時間帯。
- ② 夕方 17:00~19:30
作業が終了する時間帯ではあるが、足場上に人がいても疑われにくい時間帯。
室内の電灯確認にて居住者が留守であるかどうかを判断しやすい時間帯。

(アイシステムは足場からの回り込みをキャッチできる場所に設置します)

